

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	～
政策	03	生きがいを持って暮らせるまちづくり			
施策	02	芸術文化の振興と歴史・伝統文化の継承			
基本事業	01	芸術文化に触れ、発表する機会の充実			
事務事業名	488 市民文化振興事業費				
所 属	生きがい・交流部		文化振興課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・社会教育費・社会教育総務費				
施策が 目指す姿	芸術文化活動が活発に行われ、歴史や文化財の魅力が共有されている。				
事務事業 対象/意図	市民/芸術文化に触れる機会の増加や、親しむ機会の充実が図られる。 芸術文化活動を支えている団体等/発表する機会の充実が図られ、団体等の活動が活発になる。				
事業概要 (168)	市民文化祭や音楽祭の開催のほか、文芸やいづの発行等をとおり、文化芸術に触れる機会や親しむ機会を提供するほか、芸術文化活動を支えている団体や個人を支援することにより、団体等の活動が活発になることで、市民への芸術文化の浸透に寄与する。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	(1) 市民文化祭の開催 (2) 市民音楽祭の開催 (3) 文芸やいづ焼津の発行 (4) 文化団体への補助金の交付 (5) 文化芸術に関する大会出場者への報奨金の交付 市民の日頃の文化活動の成果を発表する場や鑑賞の機会を提供することとおし、市民文化の高揚を目指す。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	5,437
	実績	0	0	4,642
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	171
	実績	0	0	0
一般 財源	計画	0	0	5,266
	実績	0	0	4,642
人件費	計画	0	0	2,379
	実績	0	0	6,398
トータル コスト	計画	0	0	7,816
	実績	0	0	11,040

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
市民文化祭・市民音楽祭のための会議開催数	回数	3	3	3	3	3	
	その他	100	100	100			
文芸やいづ応募告知件数	件		78	78	78	78	
	その他	78	78	83			
音楽連盟・吹奏楽団の活動回数	回数	123	123	123	123	123	
	その他	47	74	68			
		38.21%	60.17%	55.29%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
市民文化祭・市民音楽祭来場者数	回		1,500	1,500	1,500	1,500	
	増加目標	1,350	7,552	6,876			
文芸やいづ応募作品数	件		300	300	300	300	
	増加目標	365	299	454			
音楽連盟・吹奏楽団の事業への参加人数	人	4,442	1,100	1,100	1,100	1,100	
	増加目標	950	1,478	1,809			
		21.39%	134.36%	164.45%			

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の日頃の文化活動の成果を発表する場、鑑賞の機会を提供し、市民文化の高揚に努めた。 ・第70回市民文化祭は、19部門の発表と展示を行い、5,866人が来場した。 ・第42回市民音楽祭は、21団体が出場のうえ開催し、1,010人が来場した。 ・文芸やいづ第34号を発刊した。応募総数は歴代最多の454点を記録し、市長賞6作品、奨励賞29作品、ヤマトタケル賞3作品が受賞。表彰式を開催した。
成果の達成状況と要因	多くの市民が芸術文化に触れ、鑑賞や創作活動等に参加することができた。特に今年度に発刊した「文芸やいづ」は、応募作品数が454件と歴代最多となり、市民文化の向上と文芸の普及に繋がった。
課題	芸術文化活動への参加者や来場者の固定化、一定の年齢層(20~50代)の参加率低下などの問題が生じている。
今後の方向性	若い世代への参加要請、来場者数増加を図るための積極的な呼びかけが必要となるため、公的な広報活動により参加を促す。
所属長意見(72)	鑑賞・創作等の機会を提供するとともに、若い世代や新元気世代へアピールし芸術文化活動への参加を促進し成果を発表する場の充実に今後も取り組んでいく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	平成23年度 ~
政策	03	生きがいを持って暮らせるまちづくり			
施策	02	芸術文化の振興と歴史・伝統文化の継承			
基本事業	02	文化施設の整備と提供			
事務事業名	489 市民ギャラリー事業費				
所 属	生きがい・交流部		文化振興課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・社会教育費・社会教育総務費				
施策が 目指す姿	芸術文化活動が活発に行われ、歴史や文化財の魅力が共有されている。				
事務事業 対象/意図	市民(主催者及び観覧者)／発表の場の提供と作品を鑑賞することにより、双方が交流し芸術文化へ触れ合う機会が増える。				
事業概要 (168)	市民の芸術文化発表の場を確保するため、施設の機能や設備を維持・管理し、市民等が利用しやすい施設環境を提供する。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度 (1)貸出業務 (2)運営委託業務 (3)備品・設備等の維持管理				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	計画	0	0	1,405	
	実績	0	0	785	
財源内訳	国庫 支出金	計画	0	0	
		実績	0	0	
	県 支出金	計画	0	0	
		実績	0	0	
	地方債	計画	0	0	
		実績	0	0	
	その他	計画	0	0	260
		実績	0	0	170
一般 財源	計画	0	0	1,145	
	実績	0	0	615	
人件費	計画	0	0	1,237	
	実績	0	0	976	
トータル コスト	計画	0	0	2,642	
	実績	0	0	1,761	

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
市民ギャラリー展示団体数	団体	30	30	30	30	30	
	その他	9	8	18			
市民ギャラリー利用者数	人	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	
	その他	5,269	2,327	10,239			
		23.6	10.6	46.5			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
ギャラリー利用率	%	90	90	90	90	90	
	その他	18.3	31.9	28.9			
		20.3	35.4	32.1			

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術の発表及び鑑賞の場として、ふれあいギャラリーを運営した。 令和5年度の利用実績は、開館日数104日、利用者数10,239人であった。
成果の 達成状況 と要因	アトレ庁舎再編計画により、令和5年4月1日付でアトレ庁舎2階部分へ機能移転した。機能移転後の施設は、代替施設の約2倍の広さとなったこと、スライディングウォールの設置により展示会場の雰囲気や世界観に合わせて自由にレイアウトが可能となったこと等を理由として、幅広く文化芸術及び生涯学習活動を行うことが可能となり、利用団体が目標値を上回った。
課題	機能移転1年目であるが故、利用者(観覧者)が昨年度までの代替施設と場所を勘違いしてしまうことが多々見受けられた。また、施設内で催事を行うにあたり、備品の不足もしくは備え付けがないことから、備品の設置要望が多数寄せられた。
今後の 方向性	利用者の要望(備品設置等)を真摯に受け止め、より一層利用しやすい施設環境を提供できるよう努める。
所属長 意見(72)	利用者が安心安全に利用できるよう適正な維持保全に努め、デジタル化など新たな活動スタイルに対応していく必要がある。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了 <input type="checkbox"/>	事業期間	平成30年度 ~
政策	03 生きがいを持って暮らせるまちづくり			
施策	02 芸術文化の振興と歴史・伝統文化の継承			
基本事業	01 芸術文化に触れ、発表する機会の充実			
事務事業名	490 文化振興事務費			
所 属	生きがい・交流部		文化振興課	
会 計	一般会計			
科 目	教育費・社会教育費・社会教育総務費			
施策が 目指す姿	芸術文化活動が活発に行われ、歴史や文化財の魅力が共有されている。			
事務事業 対象/意図	焼津市文化振興計画/適切に推進される。			
事業概要 (168)	平成30年度策定の焼津市文化振興計画を推進する。焼津市文化振興計画推進委員会等の開催をとおり、令和2年度から5年度までの4か年のアクションプログラムの進捗管理を行う。計画期間は平成31年度～令和10年度。			
手段・ 実施内容等	令和 5年度	焼津市文化振興計画の振興管理 (1) 庁内推進会議の開催 (2) 推進委員会(外部委員)の開催 文化にかかる専門家や市内関係団体の代表者を推進委員に起用し、市民の参画を図ることで、市民と協働した焼津市文化振興計画の推進を図る。		

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	1,295
	実績	0	0	1,235
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般	0	0	1,295
	財源	0	0	1,235
人件費	計画	0	0	2,126
	実績	0	0	2,035
トータル コスト	計画	0	0	3,421
	実績	0	0	3,270

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
文化振興計画にかかる会議の開催数	回	2	2	2	2	2	
	その他	100	100	100			
アクションプログラム調査回数	回	1	1	1	1	1	
	その他	100	100	100			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
アクションプログラム達成率	%	95	95	95	95	95	
		90.38	94.33	96.2			
	増加目標	95.14%	99.29%	101.26%			

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> ・焼津市文化振興計画の振興管理のため、庁内推進会議及び推進委員会(外部委員)を開催した。 ・アクションプログラムの見直しを行い、計画期間(10年間)の後半となる令和6年度から10年度までのアクションプログラムを作成した。
成果の達成状況と要因	<ul style="list-style-type: none"> ・目標達成には至らなかったが、コロナ禍の影響から回復傾向となる中で、様々な文化振興事業が復活してきたことが、昨年度と比較し達成率の増加につながった。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化活動については、コロナ禍の影響から回復傾向であるが、コロナ前までの活動になるように、引き続き、芸術に触れ楽しむ機会の提供をするとともに、芸術文化活動の拠点となる施設については、安心安全に利用できるように計画的な改修等を行っていく必要がある。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続して、文化団体等との連携事業を推進する。 ・施設管理については、安心安全に利用できるよう計画的な改修等を行っていく。
所属長意見(72)	文化振興計画推進委員会を開催し、専門的な見地からの意見や市民の意見を取り入れ、事業を推進していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	昭和31年度 ~
政策	03	生きがいを持って暮らせるまちづくり			
施策	02	芸術文化の振興と歴史・伝統文化の継承			
基本事業	03	文化財や伝統文化の保存			
事務事業名	492 文化財保護事務費				
所属	生きがい・交流部		文化振興課		
会計	一般会計				
科目	教育費・社会教育費・社会教育総務費				
施策が目指す姿	芸術文化活動が活発に行われ、歴史や文化財の魅力が共有されている				
事務事業対象/意図	市民/文化財に親しむことができる。 文化財/文化財が保存・活用される。				
事業概要(168)	<ul style="list-style-type: none"> 文化財、史跡等を保存し、郷土遺産の周知、公開など活用の推進 文化財保存団体との協力による文化財の保存と活用 				
手段・実施内容等	令和5年度 <ul style="list-style-type: none"> (1) 文化財を紹介、解説した案内板の更新 (2) 年に20回ほど、文化財、史跡等の清掃、整備、消毒を行う。 (3) 文化財の調査、指定申請、諮問、協議、答申、認定、公示、指定書交付を行う。 (4) 文化財に関する印刷物（マップ等）を発行する。 (5) 上記(1)～(4)を含む文化財保存活用地域計画の実施。 				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	4,530
	実績	0	0	4,038
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	1,192
	支出金	0	0	1,193
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	433
	実績	0	0	0
一般財源	計画	0	0	2,905
	実績	0	0	2,845
人件費	計画	0	0	11,346
	実績	0	0	10,923
トータルコスト	計画	0	0	15,876
	実績	0	0	14,961

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
指定等文化財登録件数	件	1	1	1	2	2	
	増加目標	0	0	0			
文化財の管理・整備回数	回	19	20	20	20	20	
	増加目標	19	21	21			
解説案内板の整備	件	0	1	1	1	1	
	増加目標	1	1	2			
			100%	200%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	
歴史民俗資料館観覧者数	人	14,900	14,900	15,000	15,100	15,200	
	増加目標	12,160	11,852	25,957			
		81.61%	79.54%	173.05%			

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> 文化財看板の更新を行った。(宮之腰遺跡・則心寺) 18回の文化財清掃、整備、2回の天然記念物への消毒を行った。 埋蔵文化財に関する届出の受理及び調査を実施した。計32件。 文化財保護法等の権限移譲事務の処理を行った。計31件。 商工観光課と共催し焼津遺産フォーラム in 魚フェスを開催した。来場者数798人(関連ブースのみ) 焼津市文化財保存活用地域計画に則し、焼津遺産登録に関する調査準備作業を行った。
成果の達成状況と要因	市民が文化財に親しみ、文化財の保存・活用をすることが出来た。
課題	令和4年度に「文化財保存活用地域計画」を作成した。今後この計画に則り文化財の保護と活用を図っていく必要がある。
今後の方向性	今後も継続して計画に則り文化財の保護と活用を図っていく。
所属長意見(72)	「焼津市文化財保存活用地域計画」を推進し、地域資源としての歴史文化を適正に保存・活用を図っていく必要がある。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	昭和31年度 ~
政策	03	生きがいを持って暮らせるまちづくり			
施策	02	芸術文化の振興と歴史・伝統文化の継承			
基本事業	03	文化財や伝統文化の保存			
事務事業名	493 文化財保護助成費				
所属	生きがい・交流部		文化振興課		
会計	一般会計				
科目	教育費・社会教育費・社会教育総務費				
施策が目指す姿	芸術文化活動が活発に行われ、歴史や文化財の魅力が共有されている				
事務事業対象/意図	所有者・管理者/指定文化財の保存継承ができる。 文化財/文化財を活用して交流人口の増加などが図られる。				
事業概要(168)	指定文化財の保護と顕彰を図るために、所有者や管理者に対して管理費及び修復費等を助成し、支援する。				
手段・実施内容等	令和5年度 (1) 所有者や管理者からの要望確認 (2) 現状調査 (3) 予算要求 (4) 援助金要綱作成、通知、交付申請受付・決定（要綱変更、通知、変更交付申請受付・決定） (5) 実績報告受付、審査、決定、補助金支出				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	1,787
	実績	0	0	1,787
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	1,787
	実績	0	0	1,787
一般財源	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
人件費	計画	0	0	1,194
	実績	0	0	312
トータルコスト	計画	0	0	2,981
	実績	0	0	2,099

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
指定文化財保護支援助成件数	件	2	1	1	1	1	
		3	1	1			
	増加目標	150%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
援助支援団体による伝承事業の実施	件	2	2	2	2	2	
		3	4	4			
	増加目標	150%	200%	200%			

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> 「藤守の田遊び」伝承事業に補助金(500千円)を交付し、文化財の保存と活用をはかった。 「永豊寺の山門」修復事業に補助金(1,287千円)を交付し、文化財の保存と活用をはかった。
成果の達成状況と要因	援助支援団体による伝承事業が適切に実施された。
課題	文化財保存活用地域計画の内容を実施していく為、関係部署と協議し伝承活動への支援体制などを検討していく。
今後の方向性	今後も継続して取り組んでいく。
所属長意見(72)	歴史・伝統文化を正しく保存・継承していくため、その活動に取り組む団体を引き続き支援を行っていく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	平成25年度 ~
政策	03	生きがいを持って暮らせるまちづくり			
施策	02	芸術文化の振興と歴史・伝統文化の継承			
基本事業	03	文化財や伝統文化の保存			
事務事業名	494 花沢地区伝統的建造物群保存対策事業費				
所属	生きがい・交流部		文化振興課		
会計	一般会計				
科目	教育費・社会教育費・社会教育総務費				
施策が目指す姿	芸術文化活動が活発に行われ、歴史や文化財の魅力が共有されている				
事務事業対象/意図	保存地区内建造物等/修理・修景事業等により保全され、花沢の歴史的景観が後世へ受け継がれる。				
事業概要(168)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 焼津市伝統的建造物群保存地区保存審議会開催（単年度繰り返し） ・ 修理、修景、防災事業等（単年度繰り返し） ・ 国県等補助書類作成（単年度繰り返し） ・ 保存地区内整備事業計画、実施（単年度繰り返し） ・ 関係法令緩和等見直し ・ 伝建協、ブロック会議、伝建研修会への出席（単年度繰り返し） 				
手段・実施内容等	令和5年度 (1) 焼津市伝統的建造物群保存地区保存審議会開催 (2) 修理または修景事業実施 (3) 修理または修景事業計画策定 (4) 防災計画策定 (5) 国県等補助書類作成または作成準備 (6) 関係法令緩和等見直し				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	12,829
	実績	0	0	12,594
財源内訳	国庫	0	0	6,012
	支出金	0	0	6,012
	県	0	0	1,666
	支出金	0	0	1,666
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	5,151
	実績	0	0	4,915
一般財源	計画	0	0	0
	実績	0	0	1
人件費	計画	0	0	3,158
	実績	0	0	1,621
トータルコスト	計画	0	0	15,987
	実績	0	0	14,215

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
審議会等開催件数	回	5	5	5			
		8	7	5			
	増加目標	160%	140%	100%			
石垣調査・補強件数	件	1	1	1	1	1	
		1	1	0			
	増加目標	100%	100%	0%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
保存された伝統的建造物群等の件数	件	1	3	2	2	2	
		1	2	1			
	増加目標	100%	66.67%	50%			

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> ・焼津市伝統的建造物群保存地区保存審議会を開催した。(審議会3回、専門部会2回) ・附属屋1棟の修理事業に対し補助金を交付し、歴史的景観の保存と活用をはかった。 ・地区独自の保存活用計画、防災計画の策定準備を行った。
成果の達成状況と要因	建築物の修理事業を実施した。
課題	修理希望者が多くなっているなかで、中長期計画を立て国と折衝する必要がある。文化庁としても優先的に予算を確保するためには中長期計画縫い基づいた事業実施が求められている。建築基準法制限緩和等、関係法令の精査も検討していく必要がある。
今後の方向性	今後も継続して取り組んでいく。
所属長意見(72)	平成27年度から続く修理事業により地区内の歴史景観の保存が進んでいる。今後も中長期計画の中で景観保護を図る必要がある。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	令和 2年度 ~
政策	03	生きがいを持って暮らせるまちづくり			
施策	02	芸術文化の振興と歴史・伝統文化の継承			
基本事業	05	文化財・伝統文化の活用			
事務事業名	495 花沢地区ビジターセンター管理運営事業費				
所属	生きがい・交流部		文化振興課		
会計	一般会計				
科目	教育費・社会教育費・社会教育総務費				
施策が目指す姿	芸術文化活動が活発に行われ、歴史や文化財の魅力が共有されている				
事務事業対象/意図	花沢地区ビジターセンター/交流人口増加のための見学施設として、また地区のまちづくりの拠点として活用される。				
事業概要(168)	花沢地区ビジターセンターとして整備した建造物について、交流人口の増加を図る施設として、また地区内まちづくり拠点として活用するため、日常的な管理及び運営を行う。				
手段・実施内容等	令和5年度 (1) 施設管理運営委託 (2) 花沢地区ビジターセンター機械警備委託 (3) 施設内トイレ清掃業務委託 (4) Wi-Fi設備の維持管理				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	1,673
	実績	0	0	1,584
財源内訳	国庫	計画	0	0
		実績	0	0
	支出金	計画	0	0
		実績	0	0
	地方債	計画	0	0
		実績	0	0
	その他	計画	0	0
		実績	0	0
一般財源	計画	0	0	1,673
	実績	0	0	1,584
人件費	計画	0	0	838
	実績	0	0	158
トータルコスト	計画	0	0	2,511
	実績	0	0	1,742

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
ビクターセンター管理	日	200	220	220	220		
		209	240				
	増加目標	104.5%	109.09%				

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
対象物件の適正な管理	件	1	1	1	1		
		1	1	1			
	増加目標	100%	100%	100%			
ビクターセンターでの説明会 や周知等の事業開催	件	5	5	5	5		
		5	6	5			
	増加目標	100%	120%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理を花沢地区保存会へ委託した。 ・年間242日開館した。来場者数17,630人。 ・機械警備委託、施設内トイレ清掃業務委託、Wi-Fi設備の維持管理を実施した。
成果の 達成状況 と要因	審議会の開催、事業での活用を行った。 交流人口増加のための見学施設として、また地区のまちづくりのの拠点として活用されている。
課 題	地域の積極的な活動に寄与することが出来るとともに、交流人口増加にも資することができる。 管理は地元の花沢地区保存会に委託している。
今後の 方向性	今後も継続して取り組んでいく。
所属長 意見(72)	来訪者の見学施設として利用が増えてきており、今後も地区住民のまちづくりの拠点としても有効 活用を期待したい。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	平成28年度 ~
政策	03	生きがいを持って暮らせるまちづくり			
施策	02	芸術文化の振興と歴史・伝統文化の継承			
基本事業	05	文化財・伝統文化の活用			
事務事業名	496 花沢城活用推進事業費				
所属	生きがい・交流部		文化振興課		
会計	一般会計				
科目	教育費・社会教育費・社会教育総務費				
施策が目指す姿	芸術文化活動が活発に行われ、歴史や文化財の魅力が共有されている				
事務事業対象/意図	花沢城跡/交流人口の増加につながるよう整備される。				
事業概要(168)	焼津市花沢伝統的建造物群保存地区の南側に位置する花沢城跡を、観光関連事業をはじめ歴史探訪やハイキングといった交流人口拡大に繋げる活用資源として、見学環境を整備する。				
手段・実施内容等	令和5年度 (1) 竹林等立木伐採による景観確保 (2) のぼり旗の製作設置と御城印の販売 (3) 案内リーフレットの更新作成 (4) 見学コースの維持管理				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	265
	実績	0	0	264
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	265
	一般	0	0	77
	財源	0	0	187
人件費	計画	0	0	652
	実績	0	0	93
トータルコスト	計画	0	0	917
	実績	0	0	357

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
案内看板の設置	件	0	0	0			
	増加目標	0	0	0			
回遊コース整備	件	1	1	1	1		
	増加目標	100%	100%	100%			
リーフレット発行	回	0	1	1	1		
	増加目標	1	0	1			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
花沢城跡の見学環境整備数	件	1	1	1	1		
	増加目標	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> ・竹林等立木伐採による景観確保を実施した。 ・のぼり旗の製作設置と御城印の製作、販売を行った。 ・案内リーフレットを更新、作成した。 ・見学コースの維持管理を実施した。
成果の達成状況と要因	花沢城跡の環境整備を実施し、見学者が快適に花沢城跡散策が出来るようになった。
課題	所有者不詳の土地があり、景観整備に支障をきたしている。地元高崎地区役員とは協議を継続しており、整備可能な箇所から事業を進め、交流人口の増加を目指す。
今後の方向性	今後も継続して事業を実施していく。
所属長意見(72)	今後も、遊歩道整備など環境整備の継続と情報発信を工夫し交流人口の増加を図っていきたい。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	昭和60年度 ~
政策	03	生きがいを持って暮らせるまちづくり			
施策	02	芸術文化の振興と歴史・伝統文化の継承			
基本事業	03	文化財や伝統文化の保存			
事務事業名	500 歴史民俗資料館管理運営費				
所属	生きがい・交流部		文化振興課		
会計	一般会計				
科目	教育費・社会教育費・文化施設費				
施策が目指す姿	芸術文化活動が活発に行われ、歴史や文化財の魅力が共有されている				
事務事業対象/意図	市民/伝統文化や文化財の価値を理解し親しみ、郷土の歴史や伝統文化に関する知識と理解を深める。				
事業概要(168)	博物館担当施設として、展示室、事務所、資料保管機能を維持・管理運営する。郷土の歴史と文化に対する知識と理解を深めてもらうため、地域にかかわりの深いテーマを主体とする企画展や講座、歴史等に関する講演会、子どもたちが伝統文化を体験できる教室等を開催する。				
手段・実施内容等	令和5年度 (1) 常設展示室を年間約300日、午前9時から午後5時まで開館、大井川民俗資料保管庫を年1回一般公開をする。いずれも無料。 (2) 収蔵資料保護のため、資料館の館内燻蒸と新規資料燻蒸を隔年で、大井川民俗資料保管庫の殺虫処理を毎年実施する。 (3) 広報活動として、年報、資料館だよりの発行、ホームページ更新を行う。 (4) 寄贈図書を受け入れ。 (5) 学習・研究・調査を目的とした歴史や民俗、市史編纂資料についての問合せへの対応。 (6) 企画展示、講演会・講座、伝統子ども教室、史跡巡り、クイズラリーなどを実施。				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	25,585
	実績	0	0	24,048
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	2,142
	実績	0	0	2,000
一般財源	計画	0	0	23,443
	実績	0	0	22,048
人件費	計画	0	0	7,442
	実績	0	0	9,640
トータルコスト	計画	0	0	33,027
	実績	0	0	33,688

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
展示室開館日数	日	290	295	290	295	290	
		284	294	287			
	増加目標	97.93%	99.66%	98.97%			
新規収集資料数	点	300	300	300	300	300	
		200	354	800			
	増加目標	66.67%	118%	266.67%			
各種講座等開催数	回	18	18	18	18	18	
		9	31	36			
	増加目標	50%	172.22%	200%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	
歴史民俗資料館観覧者数	人	14,900	14,900	15,000	15,100	15,200	
		12,160	11,852	25,957			
	増加目標	81.61%	79.54%	173.05%			
文化財を調査し市民へ情報を提供した件数	件	50	50	50	50	50	
		122	120	123			
	増加目標	244%	240%	246%			
講座・体験教室等の定員に対する参加率	%	93.8	93.8	93.8	93.8	93.8	
		100	100	97.4			
	増加目標	106.61%	106.61%	103.84%			

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> ・常設展示室を年間287日開館。企画展を5回開催した。来館者数25,957人。 ・大井川民俗資料保管庫を年2回公開した。来場者数計127人。 ・館外展示を1回実施した。来場者数204人。 ・講演会・講座を6回開催した。参加者数計775人。 ・体験学習(子ども教室)を8回開催した。参加者数計1,557人。 ・史跡巡りを9回開催した。参加者数計188人。 ・クイズラリー(通年含む)、ワークショップを2回実施した。参加者延べ4,513人。 ・古文書講座を入門編9回、中級編9回開催した。参加者延べ275人。 ・出張講座講師派遣を10回行った。参加者数計519人。 ・収蔵資料保護のため、資料館資料の燻蒸、大井川民俗資料保管庫の殺虫処理を実施した。 ・広報活動として、年報、資料館だよりの発行、ホームページ、SNSの更新を行った。 ・寄贈図書を受け入れを行った。 ・学習・研究・調査を目的とした歴史や民俗、市史編纂資料についての問合せへの対応を行った。
成果の達成状況と要因	企画展、各種イベントに多くの参加者があり、目標を大きく上回る来館者があった。
課題	限られた人員で最大限の効果を発揮できるように業務の効率化を図っていく必要がある。
今後の方向性	今後も継続して取り組んでいく。
所属長意見(72)	歴史文化に対する知識と理解を深めてもらうために、今後も歴史文化に興味を持てるような充実した企画展や講座などを開催していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	<input type="checkbox"/>	事業期間	~
政策	03	生きがいを持って暮らせるまちづくり			
施策	02	芸術文化の振興と歴史・伝統文化の継承			
基本事業	03	文化財や伝統文化の保存			
事務事業名	501 小泉八雲記念館管理運営費				
所属	生きがい・交流部		文化振興課		
会計	一般会計				
科目	教育費・社会教育費・文化施設費				
施策が目指す姿	芸術文化活動が活発に行われ、歴史や文化財の魅力が共有されている				
事務事業対象/意図	焼津市民・国内外の住民/小泉八雲及び八雲と焼津との関わり等を情報発信し、来館してもらう。				
事業概要(168)	小泉八雲に関する常設・企画展示、八雲及び八雲文学の講演・公演等の普及啓発活動、小泉八雲が夫人宛てに焼津から出した手紙やゆかりの品々などの資料等の収集・調査研究、記念館の維持管理を行い、小泉八雲の業績を伝えるとともに焼津の人々との心の触れ合いを情報発信し、焼津の良さを後世に伝える。				
手段・実施内容等	令和5年度 (1)小泉八雲に関する展示会（常設展及び企画展など）を企画・立案し、開催する。 (2)小泉八雲に関する講座・講演会・公演等を開催する。 (3)するが文学三館めぐりを企画し、開催する。 (4)小泉八雲顕彰文芸作品コンクールを実施する。				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	11,207
	実績	0	0	9,946
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	33
	一般	0	0	11,174
	財源	0	0	9,946
人件費	計画	0	0	7,904
	実績	0	0	7,244
トータルコスト	計画	0	0	19,111
	実績	0	0	17,190

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
区分		達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
開館日数	日	296	297	297	296	296	
	増加目標	296	297	297			
講演会・講座・公演開催回数	人	33	32	35	38	41	
	増加目標	30	54	54			
		90.91%	168.75%	154.29%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
区分		達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
講演会・講座等の参加者数	%	800	500	500	500	500	
	増加目標	242	574	488			
小泉八雲記念館入館者数	人	14,100	10,000	10,500	11,000	11,500	
	増加目標	7,633	8,813	11,243			
		54.13%	88.13%	107.08%			
	件						

事後評価

実施結果 (748)	<ul style="list-style-type: none"> ・年間297日開館。企画展2回、ミニ展示会5回開催した。来館者数11,243人。 ・講座、講演会、公演会を16回開催した。参加者数計434人。 ・静岡市、藤枝市との3市連携事業のスタンプラリー(文学館めぐり)を実施した。 ・小泉八雲顕彰文芸作品コンクールを開催した。応募作品数67点、受賞作品数17点。 ・クイズラリー(通年)の実施した。 ・「小泉八雲記念館だより」の発行、ホームページ、SNSの更新を行った。
成果の 達成状況 と要因	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標①(未達成)講演会・講座・公演等のイベント数を昨年度よりも増やしたが、参加者数は目標に達しなかった。 ・成果目標②(達成)魅力ある企画展や子どもイベント等を開催し、入館者数は目標を達成した。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・講座・講演会・公演等の参加者は、60代以上の方が多く、20代から50代の方が少ない。 ・焼津小泉八雲記念館は、松江市の小泉八雲記念館ほどは広く認識されていない。
今後の 方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業において、新たな企画・講座等を立案・実施し来館者の増に繋げていく。 ・松江市の小泉八雲記念館や県内の文学館等と協働、連携事業を通じて、新たな活動形態を検討していく。
所属長 意見(72)	小泉八雲の魅力を広く伝えるため、幅広い年齢層を対象に企画展・各種講座を立案・開催し、小泉八雲及び小泉八雲文学の更なる周知を図っていく。